

2大
付録

「ゴルゴ13」オリジナル万年筆

dime.jp/

1 ビジネスパーソンのための
ライフハックマガジン
JANUARY, 2019
特別価格
¥890

別冊付録
「大人の逸品 冬号」



用件を書こうか……



2018 ベストヒット ランキング

何が売れた? なぜ売れた?
平成最後に流行った
モノ・コト・ヒト100連発!

ゴルゴ13と
奇跡のコラボ!

綴じ込み付録
ポケモン GO
ユーザー
必読!

100

完 全 保 存 版



発表! 2018DIMEトレンド大賞

メッシュネットワークか? 4x4高速仕様か?

最新・最速のWi-Fi快速化マニュアル

ステンカラー、ブルゾン、ダッフル、ダウン etc.

男を格上げする最旬アウターカタログ 34



Nintendo Switch超話題作

「ポケモン
ピカ・ブイ」
完全攻略ガイド



ビール類、チューハイの新製品は 軒並みストロングだった! 高アルコール飲料

ベストヒットランキング11位

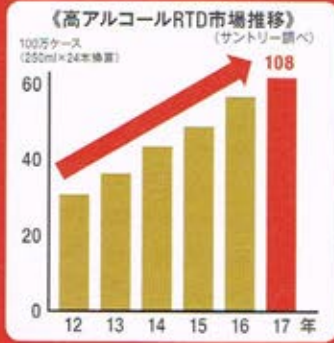


① RTD「スーパーストロング12レモン」(サンガリア)※ローソン・ポプラにて限定発売。/ ② RTD「アサヒもぎたて期間限定まるごと搾りりんご」/ ③ RTD「ウィルキンソン・ハード 無糖ドライジンジャ」(アサヒビール) / ④ 新ジャンル「クリアアサヒ クリアセブン」/ ⑤ 新ジャンル「キリンのどごし STRONG」/ ⑥ RTD「サッポロりらくすすっきりレモンピネガー」/ ⑦ 「サッポロ LEVEL9 賢沢ストロング」/ ⑧ 新ジャンル「頂(いただき)」(サントリービール)

1月23日	キリンのどごし STRONG
2月6日	頂(いただき)リニューアル
4月3日	サッポロりらくす
4月10日	キリン・ザ・ストロング
4月17日	アサヒ グランマイルド
6月5日	サッポロ LEVEL9賢沢ストロング
7月3日	クリアアサヒ クリアセブン
7月31日	スーパーストロング12レモン
8月28日	ウィルキンソン・ハード (無糖ドライジンジャ)
8月28日	サッポロチューハイ 99.99
10月10日	アサヒもぎたて期間限定まるごと搾りりんご

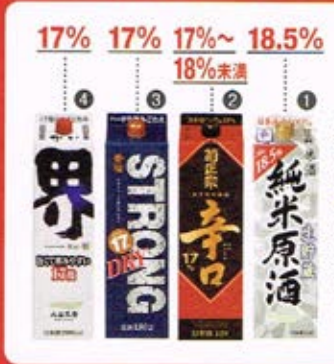
**主流はアルコール度数9%!
12%のチューハイも登場**

働き方改革の影響もあり、飲酒は外から家飲みへとシフト。「早く安く酔える」という高コスバのアルコール飲料が人気だ。今や「約4割が高アルコールでない」と飲まない」という調査結果もある。



今年、最も盛り上がったのはRTD(※1)カテゴリー。新製品は昨年主流だったアルコール度数7〜8%よりも高い「9%」が続々登場した。「キリン・ザ・ストロング」が発売5か月で累計1億本を突破。また「サッポロチューハイ99.99」は約1か月で年間販売目標の50%に到達した。2014年に9%となったサントリー「TOPSストロングゼロ」もいまだに売り上げを伸ばしている。

通常、4・5〜5・5%というビール類も新ジャンルで7〜8%の商品が発売され、ついにビールでもアルコール度数7%の「アサヒグランマイルド」が登場。じっくり飲みから覆る前の一杯まで幅広いシーンの需要にも対応する。各ジャンルともコスバや飲み応えと、旨さや味わいを同時に実現。今後、さらなる付加価値が求められる、競争は激化しそうだ。



日本酒も高アルコール化

一方で、アルコール15%以上の高アルコール日本酒も増えている。「人気のRTDなどの対抗馬で、日本酒へユーザーがターゲット。沢の鶴は純米の原酒、また、菊正宗はスッキリとした辛口など各ブランドの特徴を反映しながらも企業努力でカジュアルに楽しめる日本酒が人気です」

と、話すのは(一社)S&P女子の代表理事でトータル飲料コンサルタントの友田晶子さん。

また、小山本家酒造でも「おいしい酒を探したら17度に行きました」と話す。ユーザーの嗜好と旨さが共存する日本酒の今後に期待したい。

① 沢の鶴「米だけの酒 純米原酒生貯蔵」(1.8L・1560円) / ② 菊正宗「菊正宗 濃い辛口パック1.8L」(1.8L・1198円) / ③ 黄桜「ストロングドライ」(1.8L・1280円) / ④ 小山本家酒造「界」(2000ml・1180円)